

## 別表第4 施工管理記録様式

## 目 次

様 式	名 称
	(出来形管理関係)
1 - 1	出来形管理図表(表紙)
1 - 2	品質管理図表(表紙)
2	出来形管理図表(図表)
2 - 2	度 数 表
3 - 1	測 定 結 果 一 覧 表
3 - 2	鋼管溶接測定結果一覧表
3 - 3	鋼管溶接、塗覆装点検表
3 - 4	管水路ジョイント間隔測定結果一覧表
3 - 5	埋設とう性管たわみ量管理表
3 - 6	鉄筋組立検査結果一覧表
4	杭 打 ち 成 績 表
	(コンクリート関係)
5	セメントの密度試験 (JIS R 5201)
6 - 1	セメントの粉末度試験(比表面積試験) (JIS R 5201)
6 - 2	セメントの粉末度試験(網ふるい試験) (JIS R 5201)
7	セメントの凝結試験 (JIS R 5201)
8	セメントの安定性試験 (JIS R 5201)
9	セメントの強さ試験 (JIS R 5201)
10	細骨材の密度および吸水率試験 (JIS A 1109)
11	粗骨材の密度および吸水率試験 (JIS A 1110)
12	細骨材の表面水率試験 (JIS A 1111)
13 - 1	骨材のふるい分け試験(細骨材) (JIS A 1102)

様式	名	称
13-2	骨材のふるい分け試験 (粗骨材)	(JIS A 1102)
14	骨材試験成績一覧表	
15	コンクリートのスランプ試験およびフレッシュコンクリートの空気量の圧力による試験(空気室圧力方法)	(JIS A 1101) (JIS A 1128)
16	コンクリートの圧縮強度試験	(JIS A 1108)
17	コンクリートの曲げ強度試験	(JIS A 1106)
18	フレッシュコンクリート中の水の塩化物イオン濃度試験	(JIS A 5308) (JIS A 1144)
19	骨材のアルカリシリカ反応性試験 (化学法)	(JIS A 5308) (JIS A 1145)
20	骨材のアルカリシリカ反応性試験 (モルタルバー法)	(JIS A 5308) (JIS A 1146)
21	鉄筋の曲げ試験	(JIS G 3112) (JIS Z 2248)
22	鉄筋の引張試験	(JIS G 3112) (JIS Z 2241)
	<b>(土質関係)</b>	
23	土の含水比試験	(JIS A 1203) (JGS 0121)
24-1	砂置換法による土の密度試験 (較正)	(JIS A 1214)
24-2	砂置換法による土の密度試験 (測定)	(JIS A 1214)
25	土の収縮定数試験	(JIS A 1209) (JGS 0145)
26-1	C B R 試験 (初期状態、吸水膨張試験)	(JIS A 1211) (JGS 0721)
26-2	C B R 試験 (貫入試験)	(JIS A 1211) (JGS 0721)
26-3	C B R 試験 (室内試験結果)	(JIS A 1211) (JGS 0721)
27	修正 C B R 試験	
28	現場 C B R 試験	(JIS A 1222)
29	道路の平板載荷試験	(JIS A 1215)
30	土の直接せん断試験	

様式	名	称
31	ポータブルコーン貫入試験	(JGS 1431)
32	締固めた土のコーン指数試験	(JIS A 1228) (JGS 0716)
33-1	土の一軸圧縮試験 (初期状態、軸圧縮過程)	(JIS A 1216) (JGS 0511)
33-2	土の一軸圧縮試験 (強度・変形特性)	(JIS A 1216) (JGS 0511)
34-1	土の液性限界・塑性限界試験 (測定)	(JIS A 1205) (JGS 0141)
34-2	土の液性限界・塑性限界試験 (試験結果)	(JIS A 1205) (JGS 0141)
35	土粒子の密度試験 (検定、測定)	(JIS A 1202) (JGS 0111)
36-1	土の粒度試験 (ふるい分析)	(JIS A 1204) (JGS 0131)
36-2	土の粒度試験 (2mmふるい通過分分析)	(JIS A 1204) (JGS 0131)
36-3	土の粒度試験 (粒径加積曲線)	(JIS A 1204) (JGS 0131)
37-1	突固めによる土の締固め試験 (測定)	(JIS A 1210) (JGS 0711)
37-2	突固めによる土の締固め試験 (締固め特性)	(JIS A 1210) (JGS 0711)
	(アスファルト関係)	
38	アスファルト試験成績一覧表	
39	アスファルトの粘度温度表	
40	粗骨材試験成績一覧表 (碎石)	
41	細骨材試験成績一覧表 (砂)	
42	石粉及びスクリーニングス試験成績一覧表	
43	骨材粒度曲線表 (アスファルト)	
44	合材粒度ふるい分け試験及び配合比決定例	
45	骨材の推定変動範囲 (細骨材及びスクリーニングス)	
46	骨材配合率の密度補正	

様式	名 称
47	骨材配合率及び合成粒度 (室内試験)
48	合成粒度曲線 (室内試験)
49	試験配合表 (アスファルト量別)
50-1	アスファルト混合物の安定度試験 (マーシャル式・理論最大密度)
50-2	アスファルト混合物の安定度試験 (マーシャル式)
51	試験結果図表
52	マーシャル試験による基準アスファルト量
53	フィーダ、ホットビン、ミキサーの骨材の粒度試験
54	粗骨材のすりへり試験 (JIS A 1121)
55	アスファルトの抽出試験
56	路面の平坦性試験表 (標準偏差)
57	プルーフローリング試験
	(品質管理関係)
58-1	$\bar{X} - R$ 管理データシート
58-2	$\bar{X} - R$ 管理データシート
58-3	$\bar{X} - R$ 管理図
59-1	$X - R_s - R_m$ 管理データシート
59-2	$X - R_s - R_m$ 管理データシートの2
60	$X - R_s - R_m$ 管理図
61	工事写真 (表紙)

平成 年度

## 工事 出来形管理図表

### 一部完成検査，出来形検査，中間検査

月 日	回	検査種別	検 査 員 職・氏名・印	総括監督員 職・氏名・印	監 督 員 職・氏名・印	現場代理人 氏 名 ・ 印
月 日						
月 日						
月 日						
月 日						
月 日						

### 完 成 検 査

月 日	検 査 員 職・氏 名・印	総 括 監 督 員 職・氏 名・印	監 督 員 職・氏 名・印	現場代理人 氏 名・印
月 日				

支庁・課名 \_\_\_\_\_

受注者名 \_\_\_\_\_

- 注) 1. 出来形管理図表は、本表紙様式により全工種を一括綴りとし、インディックス等により検査毎に仕分けし、更に工種毎に細仕分けするものとする。
2. 出来形管理図表は、検査のつど監督職員に提出するものとする。
3. 工種は、施工管理基準の「工種」の項目とする。

平成 年度

## 工事 品質管理図表

一部完成検査，出来形検査，中間検査

月 日	回	検査種別	検 査 員 職・氏名・印	総括監督員 職・氏名・印	監 督 員 職・氏名・印	現場代理人 氏 名 ・ 印
月 日						
月 日						
月 日						
月 日						
月 日						

完 成 検 査

月 日	検 査 員 職・氏 名・印	総 括 監 督 員 職・氏 名・印	監 督 員 職・氏 名・印	現場代理人 氏 名・印
月 日				

支庁・課名 \_\_\_\_\_

受注者名 \_\_\_\_\_

- 注) 1. 品質管理図表は、本表紙様式により全工種を一括綴りとし、インディックス等により検査毎に仕分けし、更に工種毎に細仕分けするものとする。
2. 品質管理図表は、検査のつど監督職員に提出するものとする。
3. 工種は、施工管理基準の「工種」の項目とする。

様式 2

出来形管理図表 (図表)

平成 年度 工事 管理図表 工 管理図表

受注者 現場代理人 (印)

測定者 (印)

総合支庁 課 監督員

番号	月日	
(単位)		

記事

- 注
1. 工種名は、盛土工、下層路盤工、現場打型水路、吹付工等を記入する。
  2. 標題は、厚管理図表、基準高管理図表と記入する。
  3. 番号は、あらかじめ測点を定め、起点から終点に向かって順序に記入しておく。
  4. 月日は、測定の際、該当測量番号にあたるものを記入する。
  5. 設計値と実測値の単位を定め、目盛に数値を記入する。
  6. 図表には規格値の線を朱書きで記入する。
  7. 記事は、手当の処置等を記入承諾印を押す。



様式 2-2

度 数 表

工 事 名 工 種 名 平 成 年 月 日 現 在 受 注 会 社 名 測 定 者 印

←	度	数	(回)																																								
				← 設計値との差 → (+)																																							

注) 出来形管理で20点以上の場合使用する。

様式 3-1

## 測定結果表

受注者  
現場代理人          印

測定者                          印

単位 : mm

測定項目	規格値										略	図
		設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差		

注) 基準高については、設計図書において表示されているものについて記入する。

鋼管溶接測定結果一覧表

工事名 \_\_\_\_\_

受注会社名 \_\_\_\_\_

工種名 \_\_\_\_\_

測定者 \_\_\_\_\_ 印

測定位置	実 測 値				管理基準値	摘 要
	X	Y	X'	Y'		

鋼管溶接、塗覆装点検表

工事名 \_\_\_\_\_

受注会社名 \_\_\_\_\_

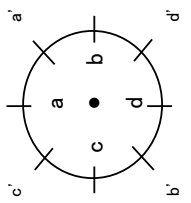
測定者 \_\_\_\_\_

印 \_\_\_\_\_

測定位置	工 種	項 目	判 定		摘 要
			良	否	

管水路ジョイント間隔測定結果一覧表

工事名	受注会社名																	
	測定者																	
	管種名 (呼び径)	測定年月日	測定位置 (管番号)	測定値(接合時)				管理基準値	判定	備考	測定年月日	測定値(埋戻後)				(参考) 規格値	判定	備考
			a	b	c	d	平均				a	b	c	d				



測定箇所

- 注 1. 管理基準値は接合時の値であり、4箇所平均とする。  
 2. (参考)規格値は埋戻し後の値であり、原則として4箇所のうち1箇所でもこの値を超えてはならない。  
 3. 測定は、呼び径700mm以下の場合は管の外から測定しても良い。  
 また、埋戻し後の測定は、原則として呼び径700mm以下の測定は必要ない。  
 4. 管の外から測定する場合の測定位置は、a、b、c、dの位置とする。  
 5. 強化プラスチック複合管のD形の場合は、受口側と挿口側を各々測定すること。

<記載例>

測定値					
測定位置	a	b	c	d	平均
NO.〇〇受(受口側データ記載)					
〃挿(挿口側データ記載)					

(参考)  
 標線による計測                  ジョイント間隔=受け口長 $l_2$ -(標線長 $h$ -測定長 $x_1$ )  
 標線によらない計測              ジョイント間隔=受け口長 $l_2$ -(管有効長 $l$ -測定長 $x_2$ )

埋設とう性管たわみ量管理表

工事名 \_\_\_\_\_

受注会社名 \_\_\_\_\_

管種(長さ) \_\_\_\_\_

測定者 \_\_\_\_\_ 印

測定位置 (管番号)	管据付時				管頂埋戻し時				埋戻し完了時				D+t(mm) (内径)(管厚)
	D <sub>U</sub> mm	たわみ率 %	D <sub>h</sub> mm	たわみ率 %	D <sub>U</sub> mm	たわみ率 %	D <sub>h</sub> mm	たわみ率 %	D <sub>U</sub> mm	たわみ率 %	D <sub>h</sub> mm	たわみ率 %	

たわみ率の計算

$$\frac{\Delta X}{2R} \times 100(\%)$$

$$\Delta X = [2R - (D_U + t)] \text{ 又は } [2R - (D_h + t)]$$

2R: 管厚中心直径

t: 管厚

- 注) 1. マーキング位置における測定値を記入する。  
 2. 測定については「土木工事施工管理基準」別表第1 直接測定による出来形管理 管水路工事 管水路(埋設とう性管)の測定基準による。  
 3. 矢板引抜き時の測定は、「管頂埋戻し時」の欄に測定値を記入する。

様式 3-6

鉄筋組立検査結果一覧表

工事名： \_\_\_\_\_ 受注会社名： \_\_\_\_\_

工種名： \_\_\_\_\_

番号	測定年月日	径(mm)及び本数(本)		中心間隔(mm)		かぶり(mm)		組立状況(継手長、曲げ状況、結束等)		備考
		設計値	判定	設計値	検査値	設計値	検査値	設計値	判定	

測定箇所： (設計上の位置及び名称) \_\_\_\_\_

測定者 \_\_\_\_\_ 印 \_\_\_\_\_

記入事項

1. かぶりの許容誤差は±φかつ最小かぶり以上とする。
2. 鉄筋間隔の許容誤差は±φとする。
3. 判定欄は合格、不合格を記入する。

様式 4

杭打ち成績表

工事名： \_\_\_\_\_

受注会社名： \_\_\_\_\_

工種名： \_\_\_\_\_

測定者 \_\_\_\_\_ 印

杭打込み 月 日	杭番号	杭規格	測定時 杭深度(m)	ハンマー 落下高(cm)	打込回数	リバウンド (cm)	平均沈下 量(cm)	支持力(kN)	摘要

杭配置図

適用公式名： \_\_\_\_\_

設計支持力： \_\_\_\_\_



(コンクリート関係)

様式 5

セメントの密度試験  
(JIS R 5201)

工事名 \_\_\_\_\_

受注会社名 \_\_\_\_\_

工種名 \_\_\_\_\_

測定者 \_\_\_\_\_ 印

試験日	平成 年 月 日 曜				天候			
試験日の状態	室温 (°C)		湿度 (%)		水温 (°C)			
試料	-----							
	-----							
測定番号	1		2		3		4	
① フラスコの番号								
② 初めの鉢油の読み (ml)								
③ 試料の質量 (g)								
④ 試料と鉢油の読み (ml)								
⑤ 密度 $\frac{\textcircled{3}}{\textcircled{4} - \textcircled{2}}$								
⑥ 許容差								
⑦ 平均値								
考察	-----							
	-----							
	-----							
	-----							
	-----							
	-----							
	-----							
	-----							
	-----							
	-----							
	-----							
	-----							
	-----							
	-----							
	-----							

セメント粉末度試験(比表面積試験)  
(JIS R 5201)

工事名 \_\_\_\_\_ 受注会社名 \_\_\_\_\_  
 工種名 \_\_\_\_\_ 測定者 \_\_\_\_\_ 印

試験日	平成 年 月 日 曜 天候			
試験日の状態	室温 ( °C )		湿度 ( % )	
試料	-----			
①セルと水銀との質量 (g)				
②セルの質量 (g)				
③水銀の質量 ① - ② (g)				
④(セル)+(セメント)+(水銀)の質量 (g)				
⑤(セル)+(セメント)の質量 (g)				
⑥水銀の質量 ④ - ⑤ (g)				
⑦水銀の密度 (g/cm <sup>3</sup> )				
⑧ベットの体積 $\frac{③ - ⑥}{⑦}$ (cm <sup>3</sup> )				
⑨平均値				
測定番号	1	2	3	4
試料の質量 (g)				
標準試料降下時間 t <sub>0</sub> (s)				
標準試料比表面積 (cm <sup>2</sup> /g)				
セメント降下時間 t (s)				
セメント比表面積 (cm <sup>2</sup> /g)				
許容差				
平均値				
考察	-----			
	-----			
	-----			
	-----			
	-----			

セメント粉末度試験(網ふるい試験)  
(JIS R 5201)

工事名 \_\_\_\_\_ 受注会社名 \_\_\_\_\_

工種名 \_\_\_\_\_ 測定者 \_\_\_\_\_ 印

試験日	平成 年 月 日 曜 天候			
試験日の状態	室温 ( °C )		湿度 ( % )	
試料				
測定番号	1	2	3	4
① 試料の質量 (g)				
② 残留質量 (g)				
③ 粉末度 $\frac{②}{①} \times 100$ (%)				
④ 平均値 (%)				
考察				

セメントの凝結試験  
(JIS R 5201)

工事名 \_\_\_\_\_

受注会社名 \_\_\_\_\_

工種名 \_\_\_\_\_

測定者 \_\_\_\_\_ 印

試験日	平成	年	月	日	曜	天候
試験日の状態	室内の温度 (°C)	室内の湿度 (%)			水温 (°C)	
	湿気箱内の温度 (°C)	湿気箱内の湿度 (%)				
試 料	----- ----- -----					
測定番号	1		2		3	4
試料の質量 (g)						
水の量 (mℓ)						
注水時刻 (h・min)						
始発時刻 (h・min)						
始発時間 (min)						
終結時刻 (h・min)						
終結時間 (h)						
考 察	----- -----					

セメントの安定性試験  
(JIS R 5201)

工事名 \_\_\_\_\_ 受注会社名 \_\_\_\_\_

工種名 \_\_\_\_\_ 測定者 \_\_\_\_\_ 印

試験日	平成 年 月 日 曜	天候			
試験日の状態	室温 (°C)	湿度 (%)	水温 (°C)		
養生温度(°C)					
試料	-----				
	-----				
測定番号	1	2	3	4	
試料の質量 (g)					
水の量 (ml)					
ひび割れ・反りの有無					
試験結果					
考察					
-----					
-----					
-----					
-----					
-----					
-----					
-----					
-----					
-----					
-----					

様式 9

セメントの強さ試験  
(JIS R 5201)

工事名 \_\_\_\_\_

受注会社名 \_\_\_\_\_

工種名 \_\_\_\_\_

測定者 \_\_\_\_\_ 印

試験日		平成	年	月	日	平成	年	月	日	平成	年	月	日	平成	年	月	日		
試験日の状態	室温 (°C)																		
	湿度 (%)																		
養生温度 (°C)																			
材 齢 (日)																			
供試体質量 (g) (脱型直後)		1																	
		2																	
		3																	
供試体質量 (g) (強さ試験直前)		1																	
		2																	
		3																	
曲 げ 試 験	最大荷重 (N)	1																	
		2																	
		3																	
	曲げ強さ (N/mm <sup>2</sup> )	1																	
		2																	
		3																	
平均値 (N/mm <sup>2</sup> )																			
圧 縮 試 験	最大荷重 (N)	1																	
		2																	
		3																	
		4																	
		5																	
		6																	
	圧縮強さ (N/mm <sup>2</sup> )	1																	
		2																	
		3																	
		4																	
		5																	
		6																	
平均値 (N/mm <sup>2</sup> )																			
供試体作製日 : 平成 年 月 日																			

細骨材の密度および吸水率試験  
(JIS A 1109)

工 事 名 \_\_\_\_\_

受注会社名 \_\_\_\_\_

工 種 名 \_\_\_\_\_

測 定 者 \_\_\_\_\_ 印

試 験 日	平成      年      月      日      曜      天候				
試験日の状態	室 温 ( °C )	湿 度 ( % )	水 温 ( °C )	乾燥温度 ( °C )	
試 料	-----				
測 定 番 号		1	2	3	4
① ピクノメーターの番号					
② 500mlの目盛りまで水を満たした ピクノメーターの質量 $m_1$ (g)					
③ 試 料 の 質 量 $m_2$ (g)					
④ 試料と水で500mlの目盛りまで 満たしたピクノメーターの質量 $m_3$ (g)					
⑤ 密 度 $\frac{③ \times \rho_w}{②+③-④}$ (g/cm <sup>3</sup> )					
⑥ 平 均 値					
⑦ 平 均 値 と の 差					
⑧ 試 料 の 質 量 $m_4$ (g)					
⑨ 試 料 の 乾 燥 質 量 $m_5$ (g)					
⑩ 吸 水 率 $\frac{⑧-⑨}{⑨} \times 100$ (%)					
⑪ 平 均 値 (%)					
⑫ 平 均 値 と の 差 (%)					
考 察					
-----					
-----					
-----					
-----					
-----					
-----					
-----					
-----					
-----					
-----					
-----					
-----					
-----					
試験温度における水の密度 $\rho_w$ =					g/cm <sup>3</sup>

粗骨材の密度および吸水率試験  
(JIS A 1110)

工事名 \_\_\_\_\_

受注会社名 \_\_\_\_\_

工種名 \_\_\_\_\_

測定者 \_\_\_\_\_ 印

試験日	平成	年	月	日	曜	天候
試験日の状態	室温 (°C)	湿度 (%)	水温 (°C)	乾燥温度 (°C)		
試料	-----					
測定番号	1		2		3	
① 試料の質量 $m_1$ (g)						
② 水中のかごと試料の見掛けの質量 $m_2$ (g)						
③ 水中のかごの見掛けの質量 $m_3$ (g)						
④ 水中の試料の見掛けの質量 $(m_2 - m_3)$ (g)						
⑤ 密度 $\frac{\textcircled{1} \times \rho_w}{\textcircled{1} - \textcircled{4}}$ (g/cm <sup>3</sup> )						
⑥ 平均値						
⑦ 平均値との差						
⑧ 乾燥後の試料の質量 $m_4$ (g)						
⑨ 吸水率 $\frac{\textcircled{1} - \textcircled{8}}{\textcircled{8}} \times 100$ (%)						
⑩ 平均値 (%)						
⑪ 平均値との差 (%)						
考察	-----					
-----						
-----						
-----						
-----						
-----						
-----						
-----						
-----						
試験温度における水の密度 $\rho_w =$						g/cm <sup>3</sup>



細骨材の表面水率試験  
(JIS A 1111)

工事名 \_\_\_\_\_

受注会社名 \_\_\_\_\_

工種名 \_\_\_\_\_

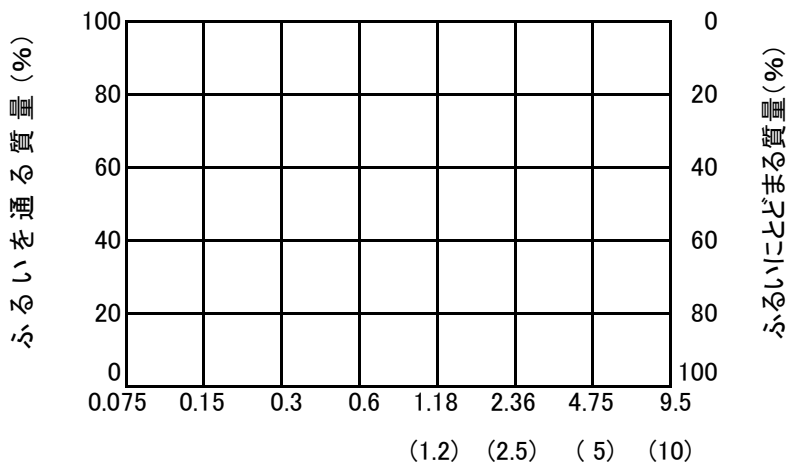
測定者 \_\_\_\_\_ 印

試験日	平成	年	月	日	曜	天候		
試験日の状態	室温 ( °C )		湿度 ( % )		水温 ( °C )			
試料	-----							
	d <sub>s</sub> : 試料の表面乾燥密度 = g/cm <sup>3</sup>							
測定番号	1		2		3		4	
① 試料の質量 m <sub>1</sub> (g)								
② (フラスコ)+(マークまでの水)の質量 m <sub>2</sub> (g)								
③ (フラスコ)+(マークまでの水) +(試料)の質量 m <sub>3</sub> (g)								
④ m=①+②-③ (g)								
⑤ ms = $\frac{\text{①}}{d_s}$								
⑥ 表面水率 H = $\frac{\text{④}-\text{⑤}}{\text{①}-\text{④}} \times 100$ (%)								
⑦ 平均値 (%)								
⑧ 平均値との差 (%)								
⑨ 試料を覆う水量 V <sub>1</sub> (mL)								
⑩ (試料)+(水)の容積 V <sub>2</sub> (mL)								
⑪ V=⑩-⑨ (g)								
⑫ 表面水率 = H = $\frac{\text{⑪}-\text{⑤}}{\text{①}-\text{⑪}} \times 100$ (%)								
⑬ 平均値 (%)								
⑭ 平均値との差 (%)								
考察	-----							
	-----							
	-----							
	-----							

骨材のふるい分け試験(細骨材)  
(JIS A 1102)

工事名 \_\_\_\_\_ 受注会社名 \_\_\_\_\_  
 工種名 \_\_\_\_\_ 測定者 \_\_\_\_\_ 印 \_\_\_\_\_

試験日	平成 年 月 日 曜 天候				
試験日の状態	室温 (°C)		湿度 (%)		
試料	-----				
ふるいの呼び寸法 (mm)	各ふるいにとどまる質量の累計		各ふるいにとどまる質量		ふるいを通る質量
	(g)	(%)	(g)	(%)	(%)
9.5 (10)					
4.75 (5)					
2.36 (2.5)					
1.18 (1.2)					
0.6					
0.3					
0.15					
0.075					
受皿					
計					
粗粒率					



ふるいの呼び寸法(mm)、※( )は従来の呼び寸法

ふるい分け曲線

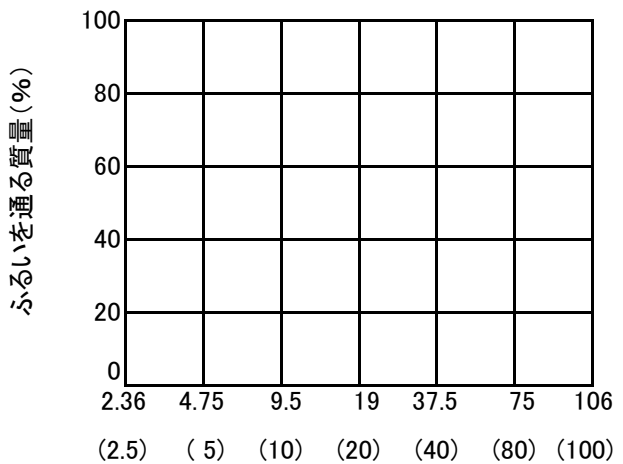
考察  
 -----  
 -----

骨材のふるい分け試験(粗骨材)  
(JIS A 1102)

工事名 \_\_\_\_\_ 受注会社名 \_\_\_\_\_

工種名 \_\_\_\_\_ 測定者 \_\_\_\_\_ 印 \_\_\_\_\_

試験日	平成 年 月 日		曜 日	天 候	
試験日の状態	室 温 ( ° C )		湿 度 ( % )		
試 料	-----				
ふるいの呼び寸法 (mm)	各ふるいにとどまる質量の累計		各ふるいにとどまる質量		ふるいを通る質量
	(g)	(%)	(g)	(%)	(%)
最大寸法 (mm)			粗 粒 率		



ふるいの呼び寸法(mm)、※()は従来の呼び寸法  
ふるい分け曲線

考 察

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

骨材試験成績一覧表

工事名 \_\_\_\_\_ 受注会社名 \_\_\_\_\_  
 工種名 \_\_\_\_\_ 測定者 \_\_\_\_\_ 印

試料採取地名									
試験日									
ふるい分け	粗骨材	150 <sup>mm</sup> 以上通過質量百分率 %							
		150 ~ 100 "							
		100 ~ 80 "							
		80 ~ 60 "							
		60 ~ 50 "							
		50 ~ 40 "							
		40 ~ 30 "							
		30 ~ 25 "							
		25 ~ 20 "							
		20 ~ 15 "							
		15 ~ 10 "							
		10 ~ 5 "							
	5以下 "								
	粗粒率								
	細骨材	5 <sup>mm</sup> 以上通過質量百分率 %							
		5 ~ 2.5 "							
		2.5 ~ 1.2 "							
		1.2 ~ 0.6 "							
		0.6 ~ 0.3 "							
		0.3 ~ 0.15 "							
0.15以下 "									
粗粒率									
細骨材	密度								
	単位容積質量(標準) kg/m <sup>3</sup>								
	単位容積質量(軽装) kg/m <sup>3</sup>								
	安定性 %								
	吸水量 %								
粗骨材	洗い試験 %								
	密度								
	単位容積質量(標準) kg/m <sup>3</sup>								
	単位容積質量(軽装) kg/m <sup>3</sup>								
	安定性 %								
	吸水量 %								
	すりへり減量 %								
	洗い試験 %								
軟石量試験 %									
細長扁平試験 %									
備考									



コンクリートの圧縮強度試験  
(JIS A 1108)

工事名 \_\_\_\_\_ 受注会社名 \_\_\_\_\_

工種名 \_\_\_\_\_ 測定者 \_\_\_\_\_ 印 \_\_\_\_\_

試験日	平成 年 月 日 曜 天候													
試験日の状態	室温 (°C)				湿度 (%)				水温 (°C)					
試料														
示方配合	粗骨材の最大寸法 (mm)	スランプ (cm)	水セメント比 W/C (%)	空気量 (%)	細骨材率 s/a (%)	単 位 量 (kg/m <sup>3</sup> )						粗骨材G mm ? mm	粗骨材G mm ? mm	混和剤 (g/m <sup>3</sup> )
						水 W	セメント C	混和材 F	細骨材 S					
材 齢 (日)														
養生方法						養生温度 (°C)								
供試体番号	1			2			3			4				
平均直径 (mm)														
断面積 (mm <sup>2</sup> )														
平均高さ (mm)														
スランプ (cm)														
質 量 (kg)														
最大荷重 (N)														
圧縮強度 (N/mm <sup>2</sup> )														
平均圧縮強度 (N/mm <sup>2</sup> )														
見掛け密度 (kg/m <sup>3</sup> )														
平均見掛け密度 (kg/m <sup>3</sup> )														
供試体の破壊状況のスケッチ														
考 察	----- ----- ----- ----- -----													